

一

次の各問いに答えよ。

問一 次の傍線部の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に改めよ。(楷書ではつきり大きく書くこと。)

- ① イシツ物係に忘れ物がないか尋ねた。
- ② 休まず出席しセイキン賞をもらった。
- ③ この服は天然のセンリヨウを使っている。
- ④ 人事をサツシンして組織改革を行う。
- ⑤ 思いつを心にキザんで卒業していく。
- ⑥ 生徒指導にキビしい先生だった。
- ⑦ 彼は寡黙だが、言うべきことは言う。
- ⑧ 汚職を糾明し、組織を立て直す。
- ⑨ 今年こそ優勝旗を奪回したい。
- ⑩ 背中に鈍い痛みが走った。

問二 「古い習慣を守り、時に応じた処理ができない」という意味で使われる故事成語はどれか。最も適当なものを次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 圧巻 イ 守株 ウ 推敲 エ 杜撰 オ 助長

問三 次の短歌に使われている技法の組み合わせとして最も適当なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えよ。
あしひきの山鳥の尾のしだり尾のながながし夜をひとりかも寝む 柿本人麻呂

- ア 枕詞・掛詞 イ 掛詞・序詞 ウ 枕詞・序詞 エ 枕詞・縁語 オ 縁語・掛詞

問四 次の作品のうち、『一握の砂』の作者と同じ作者の作品を次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア 道程 イ 赤光 ウ 桐の花 エ 哀しき玩具 オ 月に吠える

問五 次のア～カは、口語文法について説明したものである。その説明が正しいものを次のア～カのうちから二つ選び、記号で答えよ。

- ア 口語動詞の活用の種類は、四つある。
- イ 形容詞や形容動詞には、未然形はない。
- ウ 助動詞「そうだ」には、様態と伝聞の意味があり、連用形接続となるのは、様態である。
- エ 使役の助動詞「せる」、「させる」は同じものであり、「せる」は、上一段動詞につく。
- オ 「だけ」、「ほど」、「くらい」などの助詞は、一般に副助詞に分類される。
- カ 「春が来れば花が咲く」の「ば」は、順接の仮定条件の用法である。

二

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

※本ページにおける一部の文章については、著作権法の規程に基づき掲載しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※本ページにおける一部の文章については、著作権法の規程に基づき掲載しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※本ページにおける一部の文章については、著作権法の規程に基づき掲載しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

問一 二重傍線部 a 「淘汰され」の意味として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 奪い取られ
- イ 捨て置かれ
- ウ 消し去られ
- エ 取り除かれ

問二 傍線部 A「それ」にあたる内容を本文から十字以内で抜き出せ。

問三 傍線部 B「構造的な壁」とあるが、これによりどのようなことがあると述べているか。最も適当なものを次のア～エのうち

から一つ選び、記号で答えよ。

- ア どうしても失業者が増えてしまうということ。
- イ 人間にはコントロールする力がないということ。
- ウ 様々な困難を伴うことが避けられないということ。
- エ 自己増殖を持つ資本の活動には勝てないということ。

問四 傍線部C「経済の引力は大きい」とは、どのようなことを述べたものか。最も適当なものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 金儲けという単純で強い力が、何をせずとも経済活動を引っ張っていくということ。
- イ 経済の競争原理が自然や人間の福祉の維持を壊し、破壊的な作用を及ぼすということ。
- ウ 一つの経済が新たな経済を引き寄せるなど、経済には自然発生的に起こる流れがあるということ。
- エ 経済をコントロールするのは政治の力であるが、強い経済が政治の衰退を招いているということ。

問五 本文中の には、文脈上どのような四字熟語が入ると考えられるか。適当な四字熟語を書け。

問六 傍線部D「彼は次のように言う」とあるが、彼の発言を端的にまとめたものとして最も適当なものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 単純作業が求められなくなった今、協働できる能力が必要であり、そのためには教育そのものも多様性をもった教え方が必要となる。
- イ 経済を發展させるためには、多様性は価値があることを理解し、違った価値観を持つ人々と一緒に働いていける力を養う教育が必要となる。
- ウ これまで学校では小さな問題を解決することを教えてきたが、それが自分にとってどのような意味を持つのかを考えるこ

とのできる子どもを育てることが求められる。

エ 多様性をもった社会で生きていくには、標準化、均質化された知識ではなく、その知識を総合しながら問題を解決していく力や自分にとっての関連性を見極める力が求められる。

三

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

※本ページにおける一部の文章については、著作権法の規程に基づき掲載しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※本ページにおける一部の文章については、著作権法の規程に基づき掲載しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※本ページにおける一部の文章については、著作権法の規程に基づき掲載しておりません。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

問一 傍線部A「芭蕉」が詠んだ次の四つの句の中で、詠み込まれた季節が違う句をア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア 花の雲鐘は上野か浅草か

イ 五月雨を集めて早し最上川

ウ 草の戸も住み替はる代ぞ雛の家

エ 山路来て何やらゆかしすみれ草

問二 傍線部B「さらに高い別の次元」とあるが、二つ目の句の説明においては、このことを具体的にどのようなように表現しているか。本文から二十字以内で抜き出せ。

問三 傍線部C「それが、創造ということだろう」とあるが、筆者の考える創造とはどういうことか。最も適当なものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

ア 音の素材をそれにふさわしい構造の中で生かしていくこと。

イ 身体の奥底に眠った音の原風景をよみがえらせていくこと。

ウ 深い音、いい音を出すために、面白い音を選んで使うこと。

エ 自然の響きだけでなく、日本語の響きにも影響されること。

問四 傍線部D「私の音楽では、楽器はさまざまな特殊奏法を用い、異化される」とあるが、この行為を筆者は、どのように意味

づけているか。二重傍線部 **a** と **d** の表現のうち、その意味づけに当たらないものを一つ選び、記号で答えよ。

問五 傍線部 **E** 「そういった質をもった音楽」とは、どのような音楽か。そのことを端的に表現した部分を本文から二十字以内で抜き出せ。

四

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

その五月のついでに、姉なる人、子うみてなくなりぬ。よそのことだに、幼くよりいみじくあはれと思ひわたるに、まして言はむかたなく、あはれ悲しと思ひ嘆か **a**。母などは皆 **A** なくなりたる方にあるに、形見にとまりたる幼き人々を左右に臥せたるに、荒れたる板屋のひまより月のもり来て、児の顔にあたりたるが、いと **b** ゆゆしくおぼゆれば、袖をうちおほひて、いま一人をもかき寄せて、思ふぞいみじきや。

そのほど過ぎて、親族なる人のもとより「**B**昔の人の、『かならずもとめておこせよ』とあり **c** しかば、もとめしに、その折は見え出でずなりにしを、今しも人の **d** おこせたるが、あはれに悲しきこと」とて、かばねたづぬる宮といふ物語をおこせたり。まことにぞあはれなるや。返りごとに、

うづもれぬかばねを何にたづねけむ昔の下には身こそなりけれ

乳母なりし人、「**C**今は何につけてか」など、泣く泣くもとありける所に帰りわたるに、

ふるさとかくこそ人は帰りけれあはれいかなる別れなりけむ

(『更級日記』より)

問一 二重傍線部 **a**・**c**の助動詞の文法的意味として最も適当なものを、次のア～エのうちからそれぞれ一つ選び、記号で答えよ

- | | | | | | | | | | |
|----------|------|---|----|---|----|---|----|---|----|
| a | 「る」 | ア | 受身 | イ | 自発 | ウ | 尊敬 | エ | 可能 |
| c | 「しか」 | ア | 存続 | イ | 完了 | ウ | 強意 | エ | 過去 |

問二 二重傍線部 **b**・**d**の口語訳として正しいものを、次のア～エのうちからそれぞれ一つ選び、記号で答えよ。

- | | | | | | |
|----------|---------|---|--------|---|---------|
| b | 「ゆゆしく」 | ア | 不吉に | イ | 寒々と |
| | | ウ | りっぱに | エ | 穏やかに |
| d | 「おこせたる」 | ア | 思い立った | イ | 起き上がらせた |
| | | ウ | こちらに来た | エ | 送って寄こした |

問三 傍線部A「なくなりたる方にあるに」とあるが、この部分の解釈として最も適当なものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 泣いている人と一緒だったので
- イ 亡くなってしまった人がいるので
- ウ 亡くなった人のところに行っているので
- エ どこに行ってしまったかわからないので

問四 傍線部B「昔の人」とは誰のことか。最も適当なものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 母
- イ 姉なる人
- ウ おさなき人々
- エ 乳母なりし人

問五 傍線部C「今は何につけてか」とあるが、この部分は何のようなことを言おうとしたものか。最も適当なものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 今は何もやる気がなくなってしまっていて、ここにいる意味がないということ。
- イ ようやく物語が読めるようになった今となっては、早く帰ってきたいということ。
- ウ 今は何をしても思いつきばかりで、悲しい思いが募るばかりであるということ。
- エ お仕えしていた人がいなくなった今となっては、ここにいることは出来ないということ。